

## 3月10日（木）第74回卒業証書授与式

新たな門出を祝福するかのような春の日差しに恵まれた佳き日、79名の卒業生がこの学び舎を巣立っていきました。学校長の式辞では、卒業生に「かんなんなんじ 艱難汝を玉とす」ということわざを送られました。このことわざには、「困難や苦勞を乗り越えることで、人は立派に成長する」という意味があり、新型コロナウイルス感染症により休校や分散登校、行事の中止など、学校生活に多くの影響を受けた卒業生に向けて、この経験を経て成長して欲しいという願いが込められていました。

卒業生の巣立ちの言葉では、代表生徒の4名が今まで支えてくださった方々への感謝や将来の夢に向かっての決意などを力強く語り、卒業生は涙していました。

新型コロナウイルス感染症の影響で縮小こそされましたが、卒業生たちは思い出がたくさん詰まった中学校に別れを告げ、希望に満ちた晴れやかな表情で新たな道を歩いていきました。

